

薬物依存症者家族会のご案内

家族の薬物依存（処方薬・市販薬・大麻・覚醒剤・アルコールなど）で悩んでいませんか。依存症は家族を巻き込む病であり、家族の心痛は計り知れません。家族だけで何とかしようと抱え込み、孤立しがちです。ともに薬物依存症について学びませんか。「家族ができることを知り」同じ悩みを分かち合い、家族が健康な考え方を回復し、本人と向き合うことをねらいとしています。なお、ここで話されることは決して他言されることはなく、警察や司法とは一切関わりはありませんので、安心してご参加ください。

会場

まちなかキャンパス

長岡市大手通2-6 フェニックス大手イースト 3F



新ホームページ

例会内容（通常は毎月第二日曜日の午後となります）

参加費無料

家族会費（一家族千円）

12:00 -13:00

初回参加の方のオリエンテーション

13:00 -14:30

講師を迎えて学習会（一般参加可）

14:40 -15:25

オープンミーティング（一般参加可）

15:30 -17:00

クローズドミーティング（家族のみ）

2025 年度の学習会の予定

- 4月13日（日） 辻元俊之（埼玉ダルク）「回復のプロセス」
- 5月11日（日） 齋藤純子（り・ぼん）「私と家族」
- 6月 8日（日） 石井世津子（茨城ダルク家族会）「家族の体験談と家族会」
- 7月13日（日） 平山昌一 & 福島ショーン（群馬ダルク）「本人との接し方」
- 8月10日（日） 映画プリズン・サークルの上映
- 9月14日（日） 酒井勇輔（相模原ダルク）「依存症からの回復～相模原ダルクの活動～」
- 10月11日（土） 村山裕子（さいがた医療センター）「依存症の理解と対応について」
- 11月 9日（日） 有川宏幸（新潟大学）「発達障害の理解と支援」
- 12月14日（日） 元木久美子（茨城ダルク家族会）「変えられるものと変えられないもの」
- 1月11日（日） 丸山泰弘（立正大学）「なぜ世界の薬物政策は厳罰化を諦めたのか」
- 2月 8日（日） 加藤隆（八王子ダルク）「八王子ダルクの取り組み」
- 3月 8日（日） 小村京子（茨城ダルク家族会）「自分を生きる～家族会につながって」

十月は、会場を新潟市内に移動して開催する予定です。後日、会場などの詳細をホームページでお知らせします。

「たった一人のあなたです。たった一つの命です。こころの相談ダイヤル 〇五七〇 七八三 〇二五（ナビダイヤルなやみなしにいがた）」

「NDA依存症家族会」もあります。

オープンミーティング & クローズドミーティング

【日時】 毎月第4土曜日 午後1時半から

【会場】 新発田市 ボランティアセンター

連絡先 090-8746-0940（高橋）

主催 新潟県薬物依存症者を抱える家族の会・代表 鈴木賢治 / 連絡先 080-4613-0934（鈴木）

本活動は「薬物依存症に関する問題に取り組む民間団体支援事業」として国と県の援助を受けて実施しています。